M075-8531

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』の「安全上のご注意」をお読みください。

1 設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告
- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告
- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

⚠警告
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 電源プラグの刃に金属が触れると、火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- 製品の通風口をふさがないでください。通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、異臭・発煙の原因になる恐れがあります。
- 大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。
- テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になることがあります。

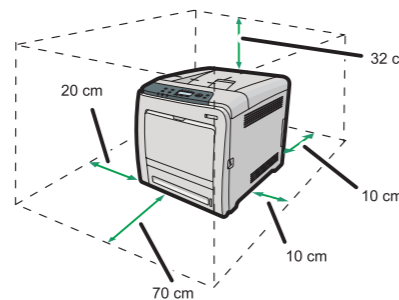
⚠注意
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

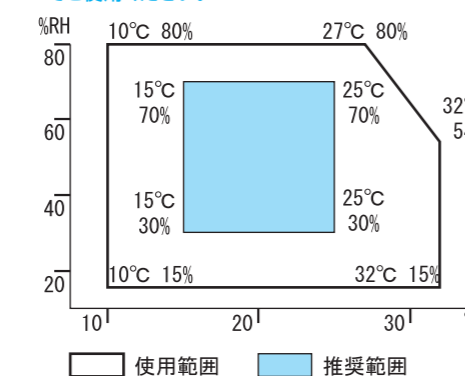
⚠注意
- 換気の悪い部屋や狭い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うときは換気や通風を十分に行ってください。人体に影響はありませんが、微量のオゾンや粉塵や化学物質などにより不快に感じる場合があります。

❖ 設置環境を確認する

設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処理などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

CBJ003

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

CBJ004

- 前後左右3mm 以下で段差のない場所に置いてください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所
  - 強い振動が起こりやすい所

❖ 電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、13A、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

補足
- 狭い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うときは換気や通風を十分に行ってください。人体に影響はありませんが、微量のオゾンや粉塵や化学物質などにより不快に感じる場合があります。

2 同梱品を確認する

不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

❖ 使用説明書、CD-ROM

- ☑ かんたんセットアップ（本書）
- ☐ クイックガイド
- ☐ ハードウェアガイド
- ☐ 管理者の方へ
- ☐ CD-ROM「使用説明書・プリンタードライバー&ユーティリティー」1 枚

❖ その他

- ☐ 保証書申し込み用紙
- ☐ クイックガイドケース
- ☐ トレイ注意ラベル
- ☐ 電源コード
- ☐ 電源コードクランプ

補足
- プリンター購入時に実装されているトナードラムカートリッジ（スタートアップキット）の印刷可能ページ数は約2,200 ページです。（A4 サイズ、5% チャートで連続印刷した場合の目安）

3 プリンターを設置する

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、緩衝材や保護テープが取り付けられています。

本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの緩衝材や保護テープを取り外してください。

⚠注意
- プリンター本体の重さは、約 29kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠警告
- 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠警告
- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告
- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意
- トナー(使用済みトナーを含む) または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

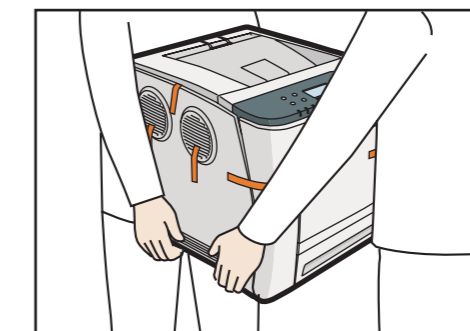
⚠注意
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

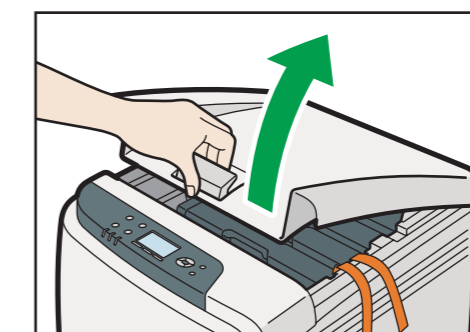
⚠注意
- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

⚠注意
- 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

1. プリンターを覆うポリ袋を開きます。
2. プリンター本体の両側面にある運搬用の取っ手を持ち、2 人でゆっくりと持ち上げ運びます。

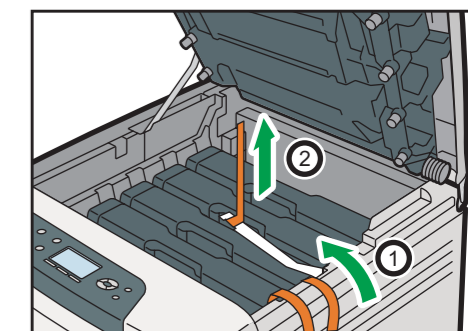
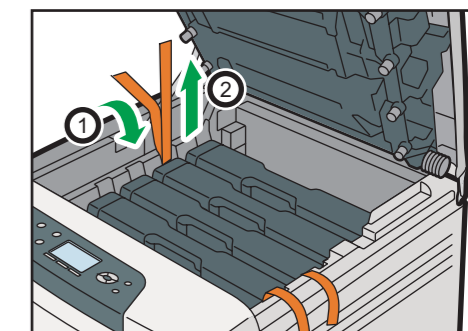
CBK199

重要
- プリンター本体を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。
- プリンター本体を下ろすときは、手をはさまないようゆっくりと下ろしてください。

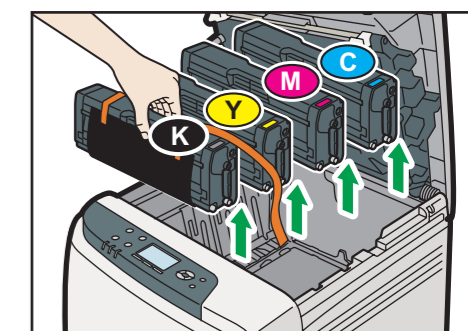
3. プリンター本体の前面と背面、左面についている保護テープを外します。
4. 上カバー開閉レバーを引き、プリンター本体の上カバーをゆっくりと開けます。

CBK200

重要
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。

5. 左右にある保護テープを外します。

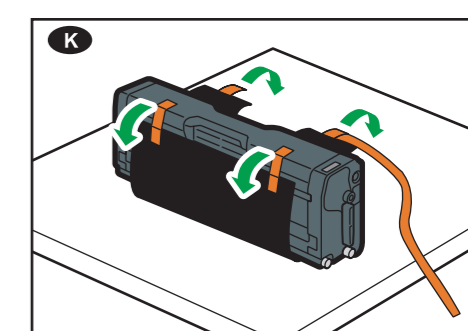
CBK029

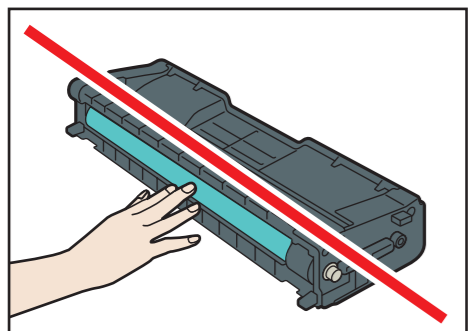
CBK238

6. 各トナードラムカートリッジを取り出します。黒色トナードラムカートリッジのみ保護シートを外します。（他の色は保護シートはありません。）
各トナードラムカートリッジの中央の持ち手部分を持って、ゆっくりと垂直に引き上げて取り出します。

CBK204

黒色トナードラムカートリッジの場合は、振る前に保護シートを外します。

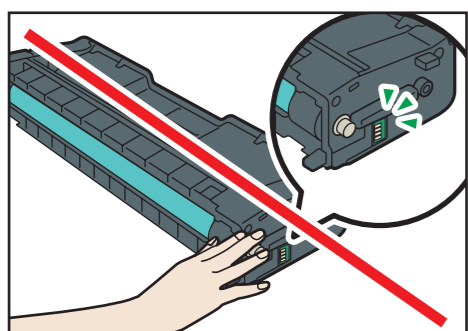
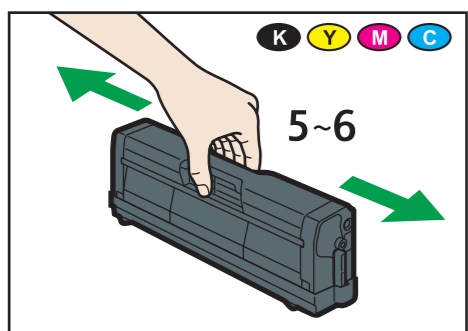
保護シートを外すときは、カートリッジを水平な場所に置いて外してください。

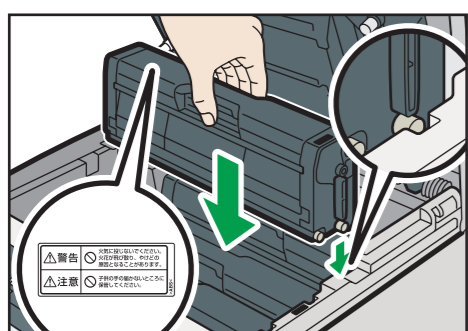
CBK031

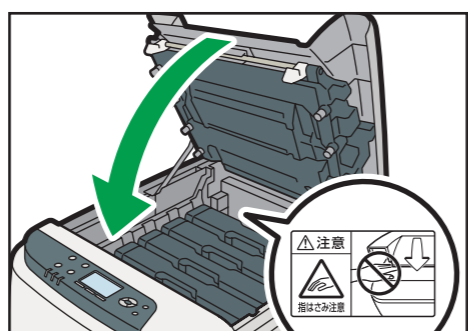
裏面へ

重要

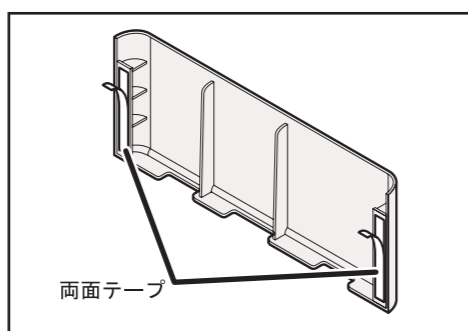
- はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。
- トナードラムカートリッジのカバーを外した状態で、長時間直射日光にさらさないでください。
- はがしたテープがトナードラムカートリッジの感光体部分に触れないように注意してください。
- トナードラムカートリッジの感光体部分には触らないでください。

CBK026

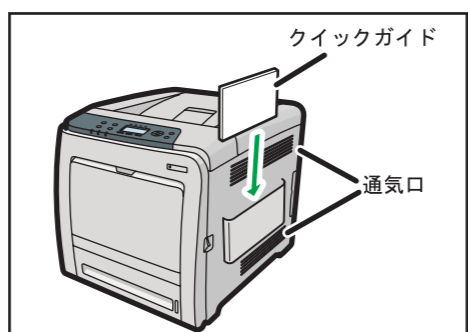
- トナードラムカートリッジの側面にある ID チップには触らないでください。

CBK250

取り出したトナードラムカートリッジの取っ手を持ち、左右に5～6回振ります。

CBK032

7 トナードラムカートリッジの色と取り付け位置を確認し、ゆっくり垂直に差し込みます。

CBK033

8 上カバーを、カバー中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

CBK034

9 クイックガイドケース裏側の両面テープ（2ケ所）をはがします。

CBJ025

10 クイックガイドケースをプリンターに貼り付け、クイックガイドをセットします。

CBJ026

重要

- プリンターの通気口を塞がないように取り付けてください。

4 用紙をセットする

注意

- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、けがの原因になります。

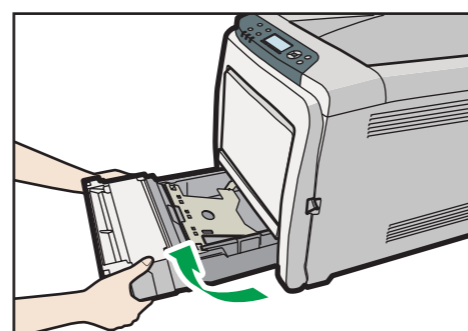
注意

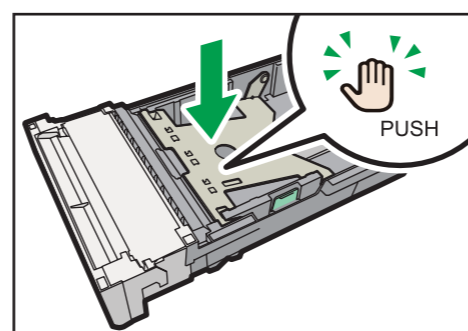
- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

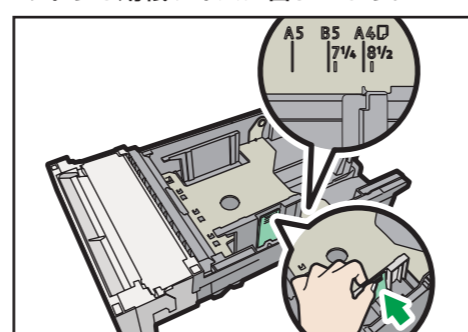
重要

- 1つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前・上カバーの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- サイドガイドまたはエンドガイドを無理に動かさないでください。故障の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、故障の原因になります。

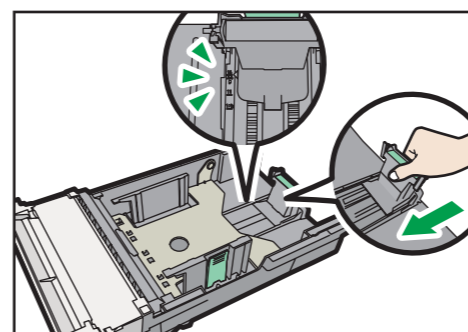
1 給紙トレイの前面を持ち上げてゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

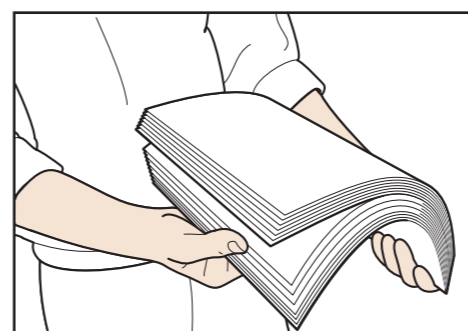
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

CBK035

2 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

CBK036

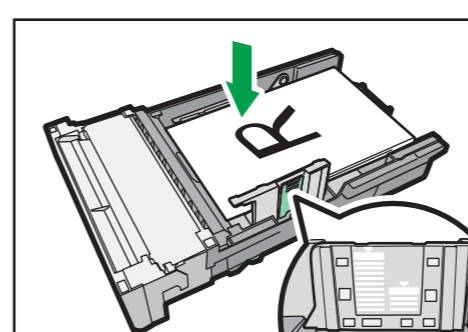
3 サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

CBK207

不定形サイズの用紙のセット方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

4 エンドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

CBK208

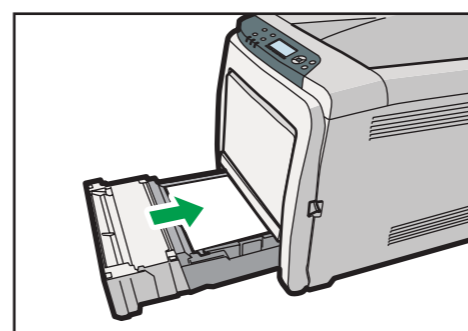
5 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。

CBK254

6 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

セットする用紙の量は、給紙トレイの内側にある上限表示を超えないようにしてください。

CBK041

サイドガイドと用紙の間にすき間がある場合は、サイドガイドをセットした用紙の幅に合わせて調整してください。

セットする用紙の量は、サイドガイドの突起を超えないようにしてください。

7 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。

CBK045

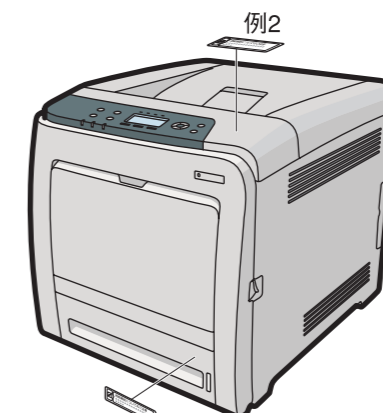
紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

重要

- トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

補足

- 用紙に関する注意や保管の仕方、使用できない用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」を参照してください。
- 手差しトレイへのセット方法や、用紙のサイズ・種類の設定については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

8 トレイ注意ラベルを設置場所にあわせて目立つ場所に貼り付けます。

5 電源を入れる

警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

警告

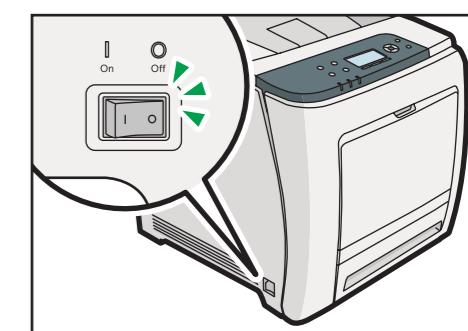
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源コードはプリンターの差し込み口やコンセントに奥までしっかり差し込んでください。ゆるんだ状態で使用すると発煙や発火の原因になる場合があります。

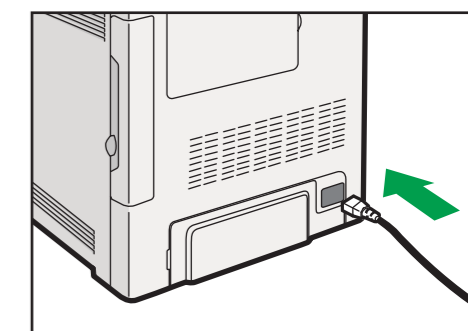
警告

- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

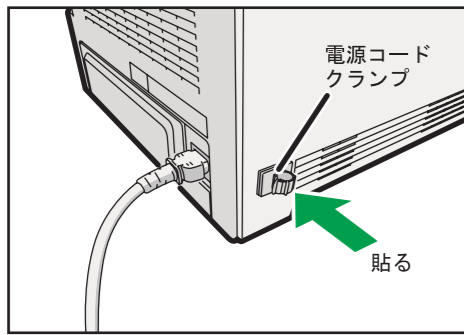
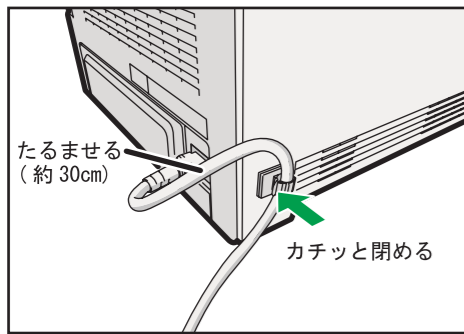
重要

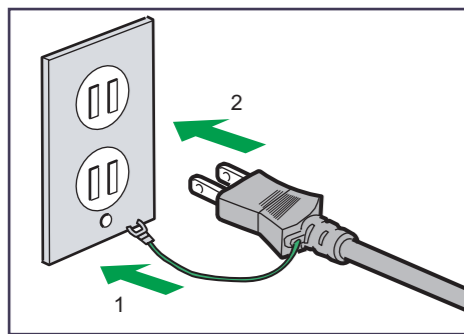
- 初期設定が終わるまで電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。

1 電源スイッチが「Off」側になっていることを確認します。

CBK236

2 背面の電源コネクター差込口に、電源コネクターを接続します。

CBK046

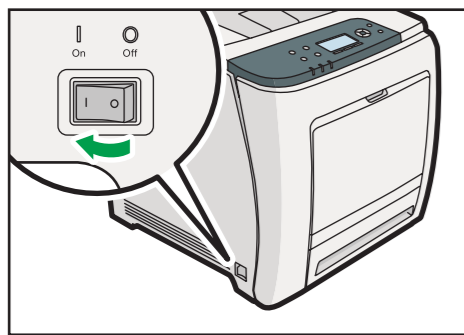
2枚目へ

3 電源コードクランプをプリンター左側面の通気口が途切れた付近（図の位置）の水平な面に貼り付けます。

4 電源コードを約30cmたるませるように配線し、電源コードクランプの穴に通してカチッと閉めます。

5 アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。

CBJ029

重要

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、本機の電源を切ってから行ってください。

6 電源スイッチを「On」側にします。

CBK048

操作部の電源ランプが点灯し、「Please Wait...」のメッセージが表示されます。

本機の初期設定が完了するまでしばらくお待ちください。初期設定は、最初に電源を入れたときには、2～3分かかります。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

6 テスト印刷する

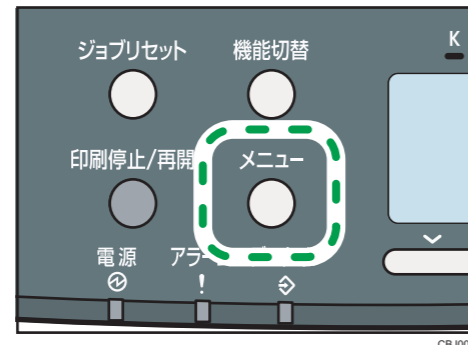
プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。

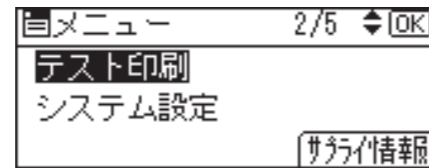
テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

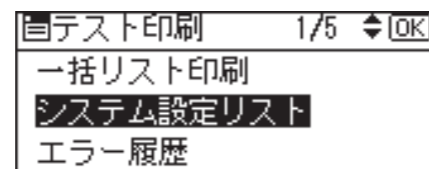
重要

- テストページの印刷に使用できる用紙は、A4、Letterサイズのみです。テストページを印刷する前に、優先給紙トレイに用紙をセットしてください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。

CBJ002

2 【▲】【▼】キーを押して、［テスト印刷］を選択し、【OK】キーを押します。

メニュー 2/5 OK
テスト印刷
システム設定
サプライ情報

3 【▲】【▼】キーを押して、［システム設定リスト］を選択し、【OK】キーを押します。

テスト印刷 1/5 OK
一括リスト印刷
システム設定リスト
エラー履歴

4 【メニュー】キーを押します。

補足

- A4、Letterサイズ以外の用紙で印刷を開始すると、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示されたら、適切なサイズの用紙をセットして印刷するか、印刷を中止してください。

■ Windowsでネットワークで接続する場合

「7.Windowsでネットワーク環境で使用する」へ進んでください。

■ WindowsでUSBで接続する場合

「8.WindowsでUSB接続で使用する」へ進んでください。

7 Windowsでネットワーク環境で使用する

⚠注意

- 電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しない でください。間違って接続すると、火災および感電の危険があります。

❖ イーサネットケーブルを接続する

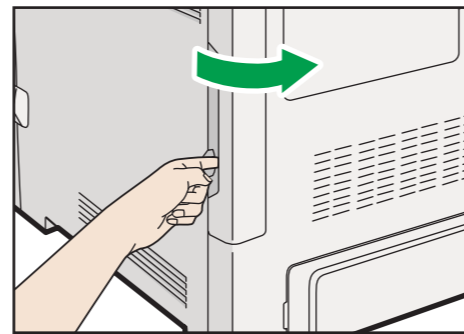
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

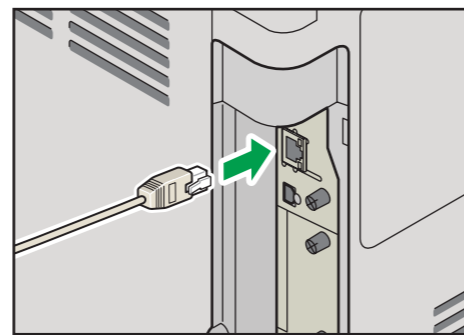
イーサネットポートには、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 ケーブルカバーを取り外します。

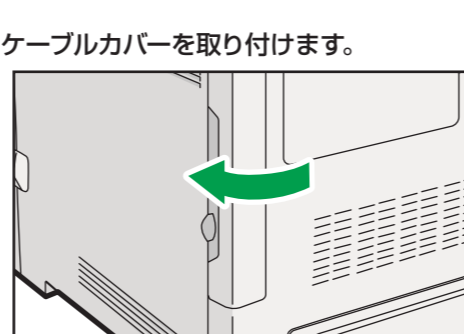
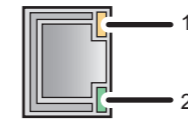
CBK233

2 プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。

CBK088

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

4 ケーブルカバーを取り付けます。

CBK235

❖ LEDの見方

CBK090

1. 100BASE-TX動作時は上側のLEDが黄点灯し、10BASE-T動作時は消灯します。
2. ネットワークに正常に接続していると下側のLEDが緑点灯します。

❖ ネットワークの設定をする

本機の操作部を使ってネットワークに関する設定をします。

イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4を利用できる環境でIPv4アドレスに関する設定をする場合は、Webブラウザーも使用できます。

重要

- ［ネットワーク設定］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。

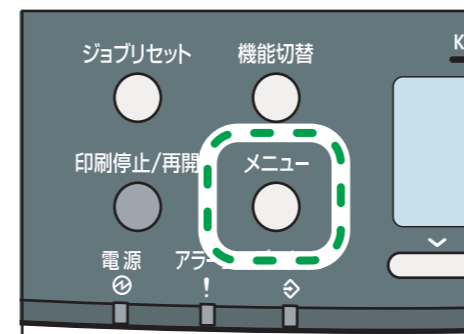
設定項目		初期値
本体IPv4アドレス		
	自動的に取得(DHCP)	on
	IPアドレス	11.22.33.44
	サブネットマスク	0.0.0.0
	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
IPv6ステートレス設定		有効
IPsec		無効
有効プロトコル		
	IPv4	有効
	IPv6	無効
	SMB	有効
	AppleTalk	有効
イーサネット速度		自動設定
イーサネット用 IEEE 802.1X認証		無効
IEEE 802.1X認証初期化		―
インターフェース選択		イーサネット

- DHCP環境で使用する場合、IPv4アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの拡張PS3カードを装着時に表示されます。
- イーサネット速度は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- ［インターフェース選択］の項目は、オプションの拡張無線LANボードの装着時に表示されます。

❖ IPアドレスを手動で指定する場合

IPアドレスを手動で指定するには、DHCPを無効にします。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。

CBJ002

2 【▲】【▼】キーを押して［インターフェース設定］を選択し、【OK】キーを押します。

メニュー 4/5 OK
インターフェース設定
シャットダウン
サプライ情報

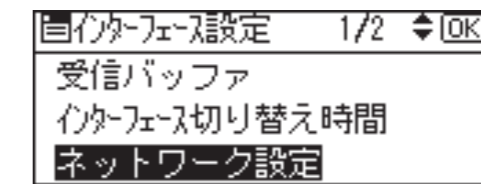
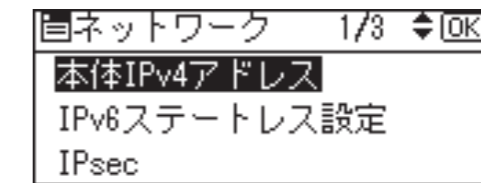
3 【▲】【▼】キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、【OK】キーを押します。

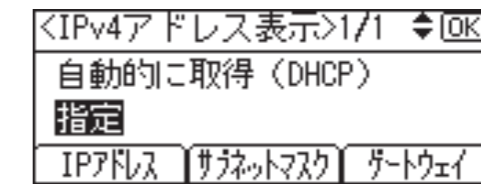
工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは［無効］にしておくことをお勧めします。

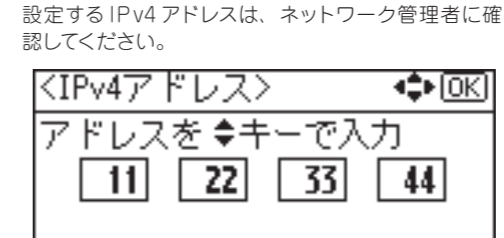
インターフェース設定 1/2 OK
受信バッファ
インターフェース切り替え時間
ネットワーク設定

4 【▲】【▼】キーを押して［本体IPv4アドレス］を選択し、【OK】キーを押します。

ネットワーク 1/3 OK
本体IPv4アドレス
IPv6ステートレス設定
IPsec

5 【▲】【▼】キーを押して［指定］を選択し、［IPアドレス］の選択キーを押します。

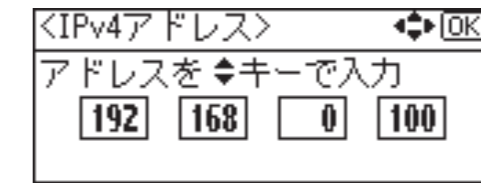
<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ

6 【▲】【▼】キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

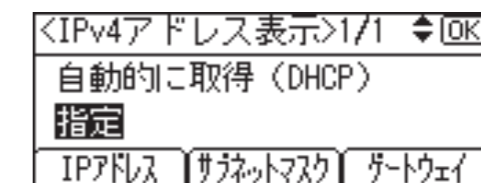
設定するIPv4アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

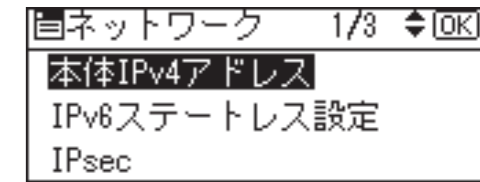
<IPv4アドレス> OK
アドレスを ⬍キーで入力
11 22 33 44

補足

- 【▲】【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- 【◀】【▶】キーを押すと、フィールドを移動します。
- 11.22.33.44は使用できません。指定しないでください。

7 すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。

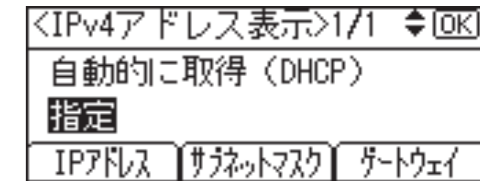
<IPv4アドレス> OK
アドレスを ⬍キーで入力
192 168 0 100

8 本体のIPv4アドレスを確定させます。【▲】【▼】キーを押して［指定］を選択し、【OK】キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ

9 設定が確定し、ネットワーク設定画面に戻ったら、【▲】【▼】キーを押して［本体IPv4アドレス］を選択し、【OK】キーを押します。

ネットワーク 1/3 OK
本体IPv4アドレス
IPv6ステートレス設定
IPsec

10 続けてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

［サブネットマスク］、［ゲートウェイ］の選択キーを押し、IPv4アドレスと同様の手順で設定します。

［サブネットマスク］は中央の選択キーを押します。［ゲートウェイ］は右の選択キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ

11 【メニュー】キーを押します。

「※設定変更中」のメッセージが表示され、通常の画面に戻ります。

12 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷方法については、「6.テスト印刷する」を参照してください。

裏面へ

❖ IP アドレスを自動的に取得する場合

IP アドレスを自動的に取得するには、DHCP を有効にします。

工場出荷時の設定では、DHCP は有効になっています。

1 IPv4 アドレスを手動で指定する場合の **1** から **4** までと同様に操作します。

2 【▲】【▼】キーを押して［自動的に取得(DHCP)］を選択し、【OK】キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 ◆[OK]
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス | サブネットマスク | ゲートウェイ

3 【メニュー】キーを押します。

「※設定変更中」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

4 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷方法については、「6. テスト印刷する」を参照してください。

参照

- イーサネットの設定の詳細や無線 LAN を使用する場合の設定方法については、『ハードウェアガイド』「インターフェース設定」を参照してください。
- ネットワーク接続に関する各設定項目については、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

❖ プリンタードライバーをインストールする

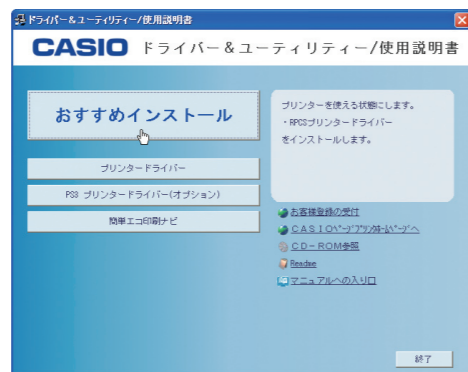
重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスが正しく設定されていて、電源が入っていることを確認してください。
- 64bit 環境でお使いの場合は、『ドライバーインストール手順書』「64bit 版プリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

1 パソコンのすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

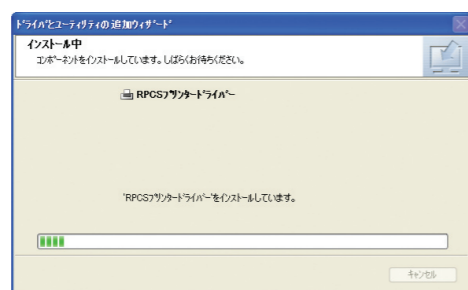
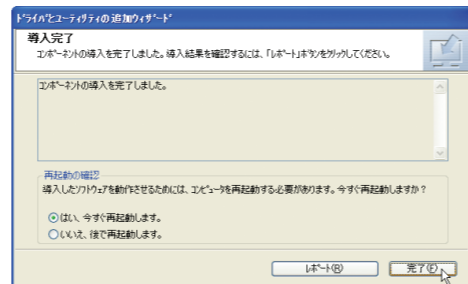
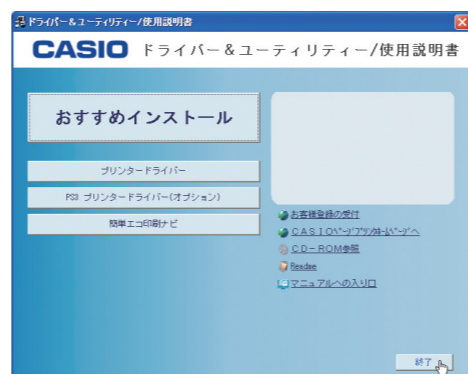
3 ［おすすめインストール］をクリックします。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読み、同意する場合は［同意します］をクリックし、［次へ］をクリックします。

5 ［モデル名］をクリックし、使用する機種を選択します。

ネットワーク接続の場合、［接続先］に IPv4 または IPv6 アドレスが表示されているプリンターを選択します。

なお、プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみが表示される場合は、プリンターの IP アドレスが設定されていないか、パソコンとプリンターが異なるネットワーク環境にあります。プリンターの IP アドレスとネットワーク環境を確認してから、プリンタードライバーをインストールしてください。

6 ［インストール］をクリックします。

インストールの途中、警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

7 今すぐ再起動するかしないかを選択し、［完了］をクリックします。

8 最初の画面で［終了］をクリックし、CD-ROM を取り出します。

9 インストールしたプリンタードライバーのプロパティを表示させ、［テストページの印刷］を実行します。正しくインストールされているか確認します。

プリンタードライバーのプロパティについては、『ソフトウェアガイド』「プリンタードライバーの設定画面を表示する」を参照してください。

補足

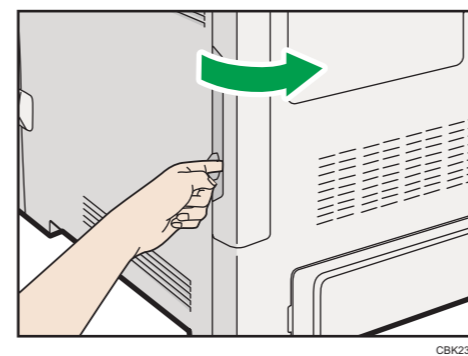
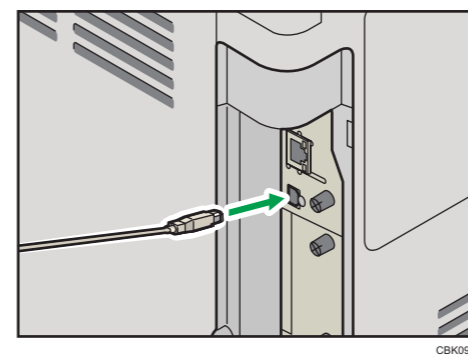
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。

8 Windows で USB 接続で使用する

重要

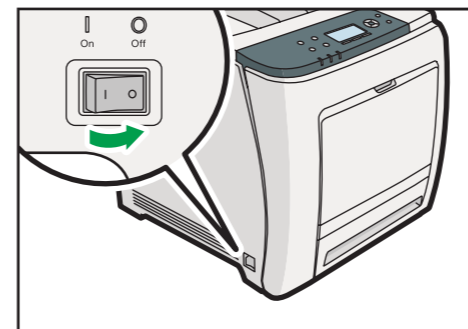
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になる環境に合わせて別途ご用意ください。
- ここでは、WindowsXP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

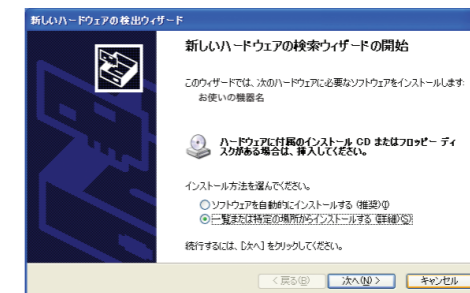
1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 ケーブルカバーを外します。

3 本体背面の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続後、ケーブルカバーを取り付けます。

4 もう一方のコネクターをパソコンの USB ポートに接続します。

補足

- USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

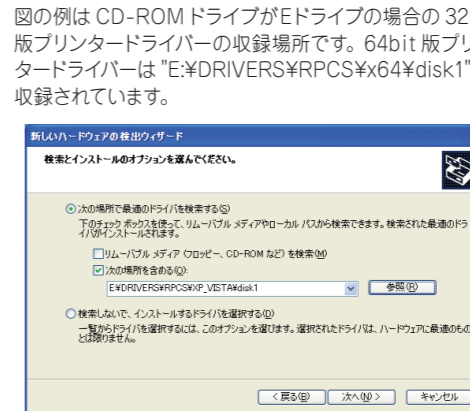
5 本体の左側面にある電源スイッチを「On」にします。

［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されます。

6 ［一覧または特定の場所からインストールする(詳細)］をチェックし、［次へ］をクリックします。

7 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。

CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

8 ［次の場所で最適のドライバを検索する］の［次の場所を含める］をチェックをし、［参照］をクリックしてプリンタードライバーの場所を指定します。

図の例は CD-ROM ドライブがEドライブの場合の 32bit 版プリンタードライバーの収録場所です。64bit 版プリンタードライバーは "E:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥disk1" に収録されています。

9 プリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが開始されます。

インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

10 ［完了］をクリックします。

11 すべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

12

「DHCP サーバーからアドレスが取得できません」メッセージが表示されるときは

USB 接続のみで使用するなど、ネットワーク環境に接続しない場合は <IPv4 アドレス表示>を自動的に取得しない設定に変更してください。

本書 3/4 ページ「7　Windowsでネットワーク環境で使用する」「❖IP アドレスを手動で指定する場合」の **1** から **5** の手順で「自動的に取得(DHCP)」を「指定」に変更します。

6 以降の設定は必要ありません。

参照

- インストールの詳細は、『ドライバーインストール手順書』「USB 接続で使う」を参照してください。

9 Macintosh のセットアップ方法

Macintosh のセットアップ方法は、CD-ROM に収録されている「ドライバーインストール手順書」及び「PostScript 3 編」をご覧ください。

■商標

- Apple、AppleTalk、Macintosh、および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

この説明書はリサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

お問い合わせ先

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

ナビダイヤル 0570-033066

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

ナビダイヤル 0570-066044

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット・インフォメーション

プリンタトップ　各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

FAQ　お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq/

2011 年 3 月 第 1 版発行
RC0904-A　　T-1021P